

# エアトン先生から続く 東大電気系 140 年の営み

## 学生実験・五月祭・卒論研究のいま&むかし

### ～学生実験のいま&むかし～

三年夏学期はハンダ付けで始まるという伝統は今も生きています。基礎課題は昔と変わらない？でも、今風の課題もちらほら。

### ～五月祭展示のいま&むかし～

本郷進学直後に、いきなり学術展示を任された五月祭…五月祭展示部門で3年連続最優秀賞受賞。現役生の雄姿をご覧ください。

### ～卒論研究のいま&むかし～

かつては、卒論配属は夏休み明けだった。今は4月に配属。昨年の優秀卒論の幾つかをご紹介します。一年間の研究成果です。

### イベントの内容紹介：

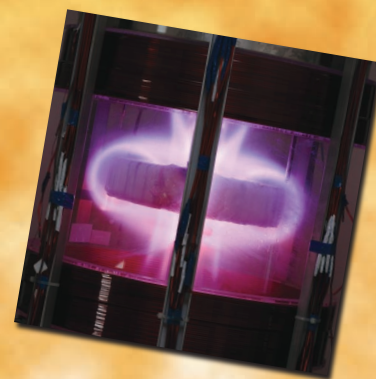
例年東京大学ホームカミングイベントとして各種講演会・パネルディスカッションを行ってきましたが、今年は電気系同窓生のアイデンティティを再確認する意味で、

- 1) 140年に渡る電気系の営みを俯瞰
- 2) 今どきの学生実験・五月祭学術展示・卒論研究を、現役学部生の手で、同窓生の先輩方にお披露目

このような企画を用意しました。本イベントは、現役学生にとって父母、祖父母、曾祖父母世代に当たる同窓生と、現役学生との時代を超えた交流の場を提供します。



William Edward Ayrtton



**講演** 東大電気系 140 年の歴史を振り返る  
(14:30 ～ 15:30 工学部 2 号館 4 階 241 講義室)

**講演者** 日高 邦彦 教授(東京大学)

### プロフィール：

1976年東京大学工学部電気工学科卒業、1978年同大学大学院電気工学専門修士課程修了、1981年同博士課程修了。工学博士。その後、防衛大学校、東京工業大学を経て、1987年東京大学工学部電気工学科講師に着任。1989年～90年、英国ウェルズ大学カーディフ校学術研究フェロー。1997年より現職、現在、東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター（APET）センター長を兼務。専門分野は、高電圧工学、電力工学。学会では電気学会フェロー、第100代会長、米国電気電子学会（IEEE）フェローなど。英国電気学会（IEE）Duddell賞、電気学会論文賞、進歩賞、業績賞、静電気学会論文賞などを受賞。



**2014 年 10 月 18 日(土)**  
**13:00 ～ 17:00**

### イベント開催場所：

工学部2号館3階 電気系会議室  
工学部2号館4階 電気系講義室、実験室  
工学部3号館1階 実験室、「電気の回廊」

13:00～14:15 3号館1階「電気の回廊」見学（ご自由にご覧下さい）  
14:30～15:30 日高 邦彦 教授 講演会  
15:30～17:00 実験・卒論・五月祭企画の見学会

**総会**

【時間】 17:15 ～ 18:00

【場所】 工学部 2 号館 4 階 241 講義室

**懇親会**

【時間】 18:00 ～ 19:30

【場所】 工学部 2 号館 3 階電気系会議室 1  
会費:5,000 円（同伴家族は無料）

2010年3月以降に学部卒業の方は2,000円  
\*会員サイトまたは同封の用紙にて出欠をお知らせください。